

〈インクジェットプリンタ専用〉詰め替えインク
共通取扱説明書

CANON BCI-9BK用

この説明書をよく読んで
正しく作業してください。

詰め替え作業の前に

長期間プリンタをお使いにならない場合、インクを注入しても正常印刷ができない場合があります。詰め替えを行う前に印刷ができるかどうかを必ず確認してください。

●詰め替えるタイミングについて

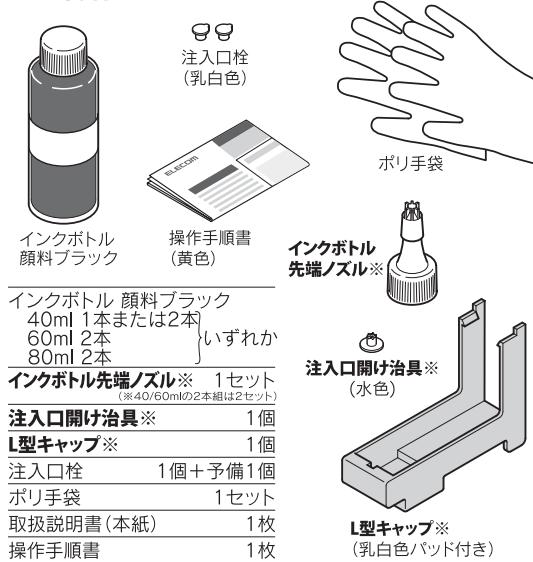
パソコン画面上にインク残量警告が表示された時点で詰め替え作業を行ってください。

※警告が表示されたあとも詰め替えをせずに印刷を続けるとスポンジ部が乾燥し故障の原因となります。

事前にご用意いただくもの

- ペーパータオルか新聞紙 汚れ防止のため下敷きに何枚か重ねて使用します。
- ティッシュペーパー インク吸収および拭き取りに使用します。

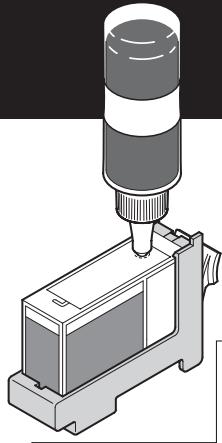
セット内容



*太字部品は、THC-9BK8には付属されておりませんので、大切に保管してください。

⚠ ご使用及び保管に関しての注意

- 本製品はインクジェット専用の詰め替えインクです。ご使用の際には必ず取扱説明書をよく読んでから、詰め替え作業を行ってください。
- プリンタ等の故障の原因となりますので、以下のカートリッジには使用しないでください。
- 本製品対応以外のカートリッジ
- 空のまま、長期間放置したカートリッジ
- 他社の詰め替えインクをご使用になられたカートリッジ
- お子様の手の届かない場所に保管してください。
- インクを飲まないでください。万一、インクを飲み込んだ場合は、水を飲ませる、また、目に入った場合は、こすらずに水でよく洗う、等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。
- 皮膚などにインクがついてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。
- 直射日光の当たる場所を避け、暗所に保管してください。
- 長期間使用されなかつたインクは、変質することも考えられますので、できるだけ1年以内にご使用ください。
- 先端ノズルを取り付けたインクボトルは立てた状態で保管してください。横倒し状態で保管しますとインクが漏れことがあります。

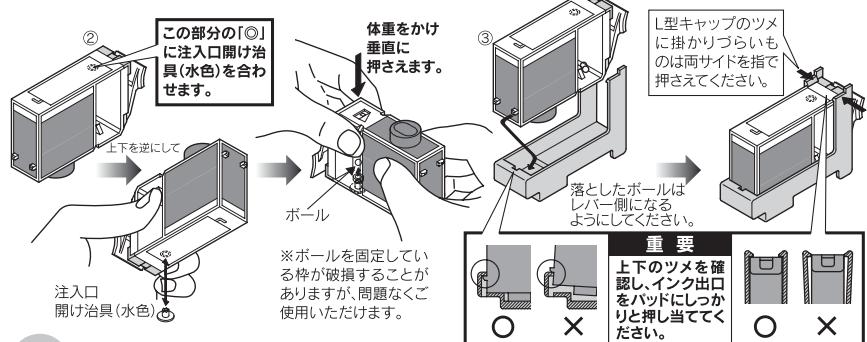


詰め替えインク 型番	インク容量	インク色	対応カートリッジ
THC-9BK2	40ml	顔料ブラック	BCI-9BK
THC-9BK4	40ml×2		
THC-9BK6	60ml×2		
THC-9BK8	80ml×2		

1 インク詰め替えの手順

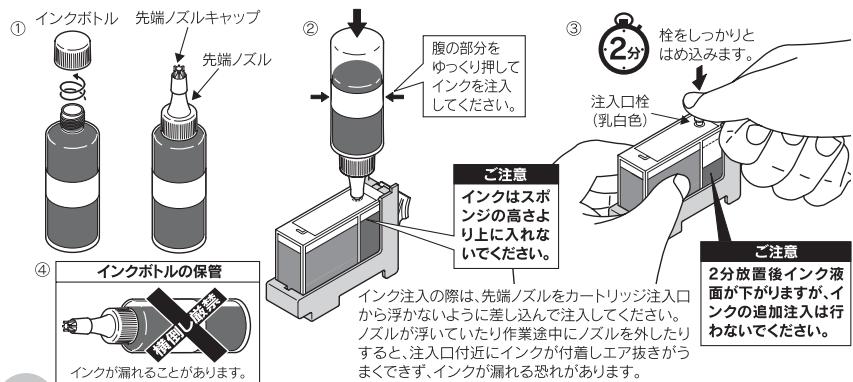
1 準備をします

- ①ペーパータオルか新聞紙を作業する場所に敷いてください。
- ②付属の注入口開け治具(水色)を天面フィルムの「◎」に合わせ、カートリッジのボールを容器内に落とします。丸く抜かれたフィルムは取り除いてください。(この際、抜かれたフィルムがカートリッジ内に落ちることがあります、使用上問題ありませんのでそのままお使いいただけます。)
- ③容器のインク出口に付着したインクをティッシュペーパーで拭き取ってから、**インク出口をL型キャップのハッドにしっかりと押し当て取り付けてください。**インク出口が浮いているとインク漏れの原因となります。



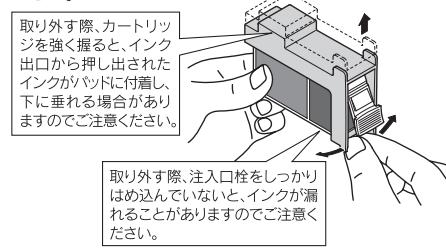
2 インクを注入します

- ①インクボトルのキャップを取り、先端ノズルをしっかりと取り付けます。(緩いとインクが漏れる場合があります。)
- ②先端ノズルのキャップを取り、インク注入口に奥まで差し込んでください。ボトルの腹をゆっくりと押し、インクが漏れないよう確認しながら注入してください。インク漏れの原因となりますので、**スポンジの高さより上に入れないでください。**
- ③注入後、インクがスポンジに十分しみ込むよう、2分間放置してから、付属の注入口栓(乳白色)をしっかりとはめ込みます。インクがスポンジにしみ込むとインク液面が下がりますが、十分インクが入った状態ですので、**インクの追加注入は行わないでください。**インク漏れの原因となります。
- ④注入後のインクボトルは先端ノズルの先をティッシュ等で拭いて**しっかりと先端ノズルキャップをし、立てた状態で保管してください。**



3 プリンタにセットします

- ①インク出口面に取り付けたL型キャップを外します。この時インク出口から、インクが数滴漏れることがあります。インク漏れないことを確認してからプリンタにセットしてください。
- ②カートリッジをセットした時に赤色ランプが光っている場合、「残量を正しく検知できません」と画面上に表示された時点では、別紙操作手順書(黄紙)に沿って【インク残量検知機能 無効操作】を行ってください。(印刷内容により、表示されるまでに時間がかかる場合がありますが、継続して印刷は行えます。)
- ③万一、印刷状態が悪い場合はプリンタの取扱説明書に従って、プリントヘッドのクリーニングと印刷確認を行ってください。印刷が安定しない場合は、プリントヘッドのクリーニングと印刷確認を交互に行ってください。



カートリッジの詰め替え限度回数について

詰め替え限度回数は4回です。これ以上の詰め替えは行わず、新しいカートリッジをご購入ください。ただし、上記限度回数は目安であり、お客様のご使用状況により限度回数まで詰め替えできない場合もあります。詰め替え回数が確認できるよう、油性ペン等でカートリッジに回数を書き込んでおくと次回詰め替える時に便利です。

トラブル発生時は裏面の『困ったときは』をご参照ください。

困ったときは

こんなときは	ご確認ください	対応
商品内容が記載と異なる	・本取扱説明書に記載してありますセット内容と現品をご確認ください。	お買い上げの販売店までご連絡ください。
インクボトルから インクが漏れている	・箱やインクボトルに損傷はありませんか? ⇒運送上の破損の可能性があります。	お買い上げの販売店までご連絡ください。
	・箱やインクボトルに損傷がないのにインクが漏れていましたか?	お買い上げの販売店までご連絡ください。
	・先端ノズルを取り付けた状態でインクボトルを横倒しにて保管していませんか?	立てた状態で保管してください。
注入後のカートリッジから インクが漏れている	・インクのなくなったカートリッジを長期間放置されませんでしたか? ⇒カートリッジの中でインクが固まってしまっており、きちんと注入できていない可能性があります。	新しい純正カートリッジをお買い求めいただき、それを使い切つてから弊社詰め替えインクをご使用ください。
	・インク注入口からインクが漏れていませんか?	インク注入口をふさいでいる注入口栓をご確認ください。
	・インク出口からインクが漏れていませんか?	カートリッジのインク出口を下にしてティッシュペーパー等の上におき、余分なインクを吸収させてください。
印刷中のカートリッジから インクが漏れている	・注入後のカートリッジからインクは漏れていませんでしたか?	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」をご確認ください。
	・詰め替え回数はオーバーしていませんか? ⇒詰め替え限度回数を超えての使用はカートリッジのインク保持力が低下するため、詰め替えにはご使用にならないでください。(本取扱説明書に記載してある「カートリッジの詰め替え限度回数について」をご確認ください。)	詰め替え限度回数を超えたカートリッジは廃棄していただき、新しいカートリッジをご使用の上、詰め替えを行ってください。
うまく印刷ができない	・他社の詰め替えインクに継ぎ足して使用していませんか? ⇒他社詰め替えインクと混合しますと、不具合が発生する可能性があります。	パッケージに記載の純正インク以外とは互換性はありませんので決してご使用にはならないでください。
	・印刷面にインクが漏れていませんか? ⇒カートリッジからインクが漏れていると、印刷不良だけでなく、プリンタの故障の原因ともなりますので、十分ご注意ください。	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」「印刷中のカートリッジからインクが漏れている」をご確認いただき、適切な処置を行つた後、動作確認と印刷確認を行ってください。
	・カートリッジからインクは供給されていますか? ⇒長期間プリンタをご使用になられていない場合、インクが中で固まっている可能性があります。	プリントヘッドのクリーニングを実施し、印刷確認を行ってください。 それでもインクが供給されない場合、新しいカートリッジで印刷確認を行ってください。
	・純正以外のカートリッジを使用していませんか?	純正以外のカートリッジには対応しません。 必ず純正のカートリッジをご使用ください。
	・プリントヘッドの位置調整は行いましたか?	プリンタの取扱説明書に従つて調整してください。
	・カートリッジをプリンタから外したまま長期間放置していませんでしたか? ⇒プリントヘッドに残ったインクが固まっている可能性があります。	新しいカートリッジで印刷確認を行ってください。 改善しない場合は、長期保管によりプリンタ側にトラブルが発生した可能性があります。
	・落としたボールとフィルムがインク通路をふさいでいませんか?	カートリッジをプリンタより取り外し、レバー側を斜め下にし、フタを2、3回たたきます。インク通路をふさいでいたボールとフィルムがレバー側に移動し正常に印刷ができます。
手などにインクが付着した	・インクの付着による人体への影響はありません。	石けんや水等で優しく汚れを落としてください。
誤ってインクを飲み込んでしまった		水を飲ませる等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。
インクが衣服に付着してしまった		衣服の素材に合った方法でしみ抜き等をお試しください。
インク残量検知機能の 無効操作画面が表示されない	・カートリッジをプリンタに取り付けた時に赤色ランプが光る。	詰め替え後、画面が表示されていない状態でも通常通り印刷ができるは、問題はありません。継続して印刷していただき、画面上に「残量を正しく検知できません」と表示された時点での【インク残量検知機能 無効操作】を行つてください。無効操作後はインク残量が表示がされませんのでインク切れによる印刷不良には十分ご注意ください。
	・カートリッジをプリンタに取り付けた時に赤色ランプが光らない。	【インク残量検知機能 無効操作】は必要ありませんので、そのままお使いください。

※インク詰まり等が発生し、印刷が正常にできなくなったら場合は、新しい純正カートリッジで印刷確認を行つてください。

プリンタ本体の故障でない場合は、カートリッジ交換とプリントヘッドのクリーニング等で改善される可能性があります。

■ご不明な点は、下記までご連絡ください。

【商品に関するお問い合わせは】

エレコム総合インフォメーションセンター

TEL:0570-084-465 FAX:0570-050-012

(受付時間)9:00~19:00

年中無休

2005年10月以降発売のキヤノンプリンタ BCI-7e/9 カートリッジへの詰め替えについて

インク残量検知機能 無効操作 操作手順書

本製品をBCI-7e/9カートリッジに初めてご使用になる場合、一部対象プリンタでは「インク残量検知機能を無効にする」必要があります。つきましては本手順書を参考に、操作を行ってください。なお、操作はカートリッジ1個につき一回行えば新しいカートリッジへ交換するまで有効です。

対象プリンタ

カートリッジを取りつけた時に
赤色ランプが光るプリンタ。

非対象プリンタ

◎下記のプリンタは、この操作を必要としません。
PIXUS
iP9910/iP8600/iP8100/iP7100/iP6100D/iP4100
/iP4100R/iP3100/MP900/MP790/MP770

！ インク切れにご注意ください

インク残量検知機能を無効にするとインクの残量は表示されません。インク切れを予防するため、カートリッジや印刷状態を見ながら早めに詰め替えされることをおすすめします。

パソコンを使用して プリントしている場合

印刷中にインクがなくなったとプリンタが判断した時点で、印刷時の表示画面とは別に、「」マークのある「インクがなくなった可能性があります。」という画面が表示(ポップアップ)されます。この画面が表示された時点です手順に従って操作を行ってください。

重要 インク詰め替え作業後、カートリッジをプリンタに取りつけてから[リセット]ボタンを押すと、印刷が可能になります。印刷中は「」または、「」マークのある画面表示が続きますが、実際はインクが注入されていますので、問題なく印刷することができます。

注意 印刷内容によっては、インクを使いつてしまふまで、インク残量検知機能 無効操作手順①の画面が表示されない場合があります。カートリッジのインク量をよく確認してください。また、カートリッジ内のインクが少ない場合は、再び詰め替え作業を行ってください。

パソコンを使用せず ダイレクトプリントしている場合

プリンタのモニタ上に「下記のインクの残量を正しく検知できません。」と表示された時点で、プリンタの[ストップ/リセット]ボタンを5秒以上押して離すとインク残量検知機能は無効になり、印刷ができる状態になります。

リセットボタンについて



このマークがある
ボタンを押してください。

PIXUS iP4500の場合



PIXUS
MP970/MP950/MP830/
MP800/MP610/MP520/
MP500/iP6600Dは、プリ
ンタ操作パネル上の[ストッ
プ/リセット]ボタンを押し
てください。

パソコンを使用してプリントしている場合

